

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
		○		

事務事業No 事業名
635 公立幼稚園展開催事業（全園児の作品展示）

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		教育費
	項		教育総務費
	目		教育振興費
	大事業		教育振興事業
	事項		公立幼稚園展開催事業

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	1	学校教育の充実
施策	2	幼児教育の充実
取組	1	教育内容・方法の充実

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間	昭和54年度	～
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	学校教育課	林 素秀 (435-1139)
関連課		

「3つのキーワード」との関連性

いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず
	○		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	対象：幼稚園児及びその保護者 目的：子どもの喜び、驚き、美しさへの感動等、子どもの心の醸成をはかる。	各園で、幼稚園展を開催し、「夢ひろがるこどもの世界」をテーマに、作品（絵画、工作等）を展示する。				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		公立13園全園児の作品を展示した。公立幼稚園における幼児教育について敷衍を図った。	公立13園全園児の作品を展示した。公立幼稚園における幼児教育について敷衍を図った。	公立13園の各園において園児の作品を展示した。公立幼稚園における幼児教育について敷衍を図った。	公立13園の各園において園児の作品を展示し、公立幼稚園における幼児教育について敷衍を図った。	公立13園の各園において園児の作品を展示し、公立幼稚園における幼児教育について敷衍を図る。

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	116	130	161	132	161	119	140	125	0	
伸び率 (%)	-	-	38.8%		0.0%		-13.0%		-100.0%	
人件費	常勤職員	1,110	1,036	1,109	1,091	1,019	1,024	1,011	1,011	
	非常勤職員									
	小計	1,110	1,036	1,109	1,091	1,019	1,024	1,011	1,011	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源（税等）	116	130	161	132	161	119	140	125	0	
所要人数	常勤職員	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.14	0.14	0.14	0.14
	非常勤職員									
主な予算内訳										

3 目標及び実績

指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
活動指標	展示会開催数	年度目標値		1	1	13	13	13	
		実績値		1	1	13	13		
	単位	回	全体目標値						
			全体目標達成度						
成果指標	作品出展数	年度目標値		848	789	824	824	824	
		実績値		848	789	830	835		
	単位	点	全体目標値						
			全体目標達成度		100.0%	100.0%	100.7%	100.1%	
入場者数	年度目標値	年度目標値		2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	
		実績値		2,000	2,000	2,000	2,000		
	単位	人	全体目標値						
			全体目標達成度		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>公立幼稚園13園における創作活動を通して生まれた園児の作品を展示することにより、広く幼稚園教育の内容を敷衍する。 幼児にとってのふさわしい教育の在り方を示す場として重要であると考えられる。</p>
<p>「見直し」 「改善」案</p> <p>※上記、「今後の方向性」において、「事業内容」、「コスト投入」の方向性が共に「現状維持」以外の場合は記載</p>	